

令和3年度 新山下地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

当地域は観光地としての側面に加え、有数の企業・商業施設等が立地しており、横浜を代表する地域である。大規模集合住宅の建設は一段落しているが、住居専用地域においては新たに住宅が建設される件数も多く、また、空き家となったままの戸建住宅は比較的に少ない地域である。第2地区では、高齢化率は上昇しているが、全体人口も14歳以下人口もともに増え世帯平均人数も増加している。この地域はまた、外国にルーツを持つ市民も多く居住しており、それぞれの文化を尊重した、多文化理解と交流を支援していく必要がある。第4地区北部は、全体人口も14歳以下人口もともに減少し世帯平均人数も減少している。この地域の特徴は居住年数が長い市民が多いことがあげられ、サロンや食事会等の市民活動が盛んであり、この活動を継承・発展させる必要がある。

両地域に共通する課題には高齢者の見守りと地域の担い手の育成がある。見守りに関してはサロンをはじめとした負担が比較的に少ない見守りの仕組みを継続させていくこととベイサイド新山下で発足した取組を発展させていく必要がある。担い手の育成には認知症サポーター養成講座等をはじめとした様々な機会を捉えて、地域の人と人とのつながりを育てていく必要がある。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	国際交流協会等との連携により外国籍市民のケアプラザ事業への参加を促進する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域団体と連携して地域の福祉に資する諸活動を支援していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症への理解が深まり、住み慣れた地域で多くの方々が暮らしていける地域を認知症サポーターの方々と共に創っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の方々が主体的に介護予防に取り組めるよう支援する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・花植え体験会には外国籍市民の参加があり、ボランティア登録につながった。今後の交流の展開を見据え国際交流ラウンジとの連携を継続していく。  
 ・第2地区ベイサイド新山下における「ひとり暮らし高齢者見守り世話人会」は対象居住者の命を救ったことなど実績を上げている。取組が継続されるよう今後も様々なノウハウの提供等を通して支援していく。  
 ・第4地区北部では自治会と民生委員が参加する「地域の困り事を住民主体で解決する話し合いが持てる仕組み」の研修会を開催し、スキルを習得するとともに地域の総合力を向上させることができた。この取り組みは続く第4地区北部と第2地区の民生委員合同交流・研修会につながり、連合の枠を超えた地域の絆に生かされている。  
 ・「元気づくりステーション」への支援を継続したほか「サロンしんやま」の再開、「教えてドクター」事業でのフレイルと認知症の講座、介護者の集い等コロナ下で様々な工夫を行った事業を展開したほか、広報紙を活用して健康の保持・増進に寄与できる様々な情報の普及に努めた。

区からのコメント

【福祉保健課】  
 コロナ禍でも障害者や外国人も共に取り組むことを意識していただきました。引き続き、外国人の参加促進を国際交流ラウンジと進めていただくことを期待しています。また、それぞれの地区のニーズに合わせた地域活動を支援していただいております。更に、地域の個別課題や事例を住民と共有していただき、地域活動が住民の困りごとの解決につながるようご支援していただくことを期待しています。

【高齢・障害支援課】  
 感染症の拡大による影響が長期化していますが、地域の持つ力を活かした見守り体制の構築や地域間交流の取組が進みました。自主事業や講座の再開、高齢者に有用な情報の発信等についても、工夫を凝らしながら取り組んでいただきました。

地域活動の輪をさらに広げていくためには、地域住民を含めた関係者と情報共有・連携強化の機会を持ちながら、良い循環をつくっていくことが大切です。今後も横浜型地域包括ケアシステム推進の拠点としての役割を意識した取組をお願いします。

# 令和3年度横浜市新山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者の選択に基づくことを基本に、公正・中立性に十分な配慮を行い、利用者個々のニーズに親切丁寧に向き合うことで、より一層の地域貢献を目指していく。また、特定の事業所へ委託相談が偏らない配慮も併せ行う。	マニュアルを整備し、職員研修を行い、事故が発生しても職員一人ひとりが状況に応じた的確な判断や機敏な行動ができるよう取り組む。個人情報保護の研修を行い職員の意識啓発を図るとともに、類似施設等で起きた事故の様態を共有し、同様の事故を起こさない取り組みを徹底する。
実績	地域の方々をはじめ関係機関や団体と協働して地域課題を解決していく使命を果たすため、情報の収集と発信、自主事業等の開催、地域事業への参画・支援を行い、地域の安全・安心に寄与する取組を行った。特定の事業所へ委託相談が偏らないよう配慮した。	事故発生時には職員一人ひとりが状況に応じた的確な判断や機敏な行動ができるよう災害対策訓練や職員研修を実施した。個人情報保護研修や、所長会議等で提供された様々な事故事例を共有した。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	多様な主体と連携により把握している情報を活用し、適切なサービスや社会資源と繋ぐことで、住み慣れた地域で自分らしい生活がおくれるよう支援する。	公正・中立な立場で利用者的人格を尊重したうえで、自立と在宅生活の維持向上を図る。職員は、各関係者との情報交換により最新の情報を活用することで、利用者・家族の意向が生かされたケアプランを作成する。
職員体制	社会福祉士1名、看護師1名、主任ケアマネジャー1名	常勤専従職員3人、(内管理者1人)
契約者数	年間契約者実数:197人 (年間各月合算値:1,704名)	年間契約者実数:174人 (年間各月合算値:1,612名)

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「新山下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,799,000		18,799,000	18,653,867	145,133	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	111,000		111,000	34,000	77,000	
雑入	10,000	0	10,000	57,660	△ 47,660	
印刷代	10,000		10,000	10,580	△ 580	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	47,080	△ 47,080	寄附金
その他	△ 10,000		△ 10,000	0	△ 10,000	
収入合計	18,910,000	0	18,910,000	18,745,527	164,473	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,752,000	0	13,752,000	12,810,260	941,740	
本俸	9,100,000		9,100,000	8,109,313	990,687	
社会保険料	1,210,000		1,210,000	1,133,444	76,556	
手当計	3,283,000		3,283,000	3,349,891	△ 66,891	
健康診断費	22,000		22,000	24,824	△ 2,824	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	108,000		108,000	108,120	△ 120	
その他	29,000		29,000	84,668	△ 55,668	
事務費	1,446,000	0	1,446,000	1,307,103	138,897	
旅費	3,000		3,000	0	3,000	
消耗品費	633,000		633,000	378,394	254,606	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	24,000		24,000	13,182	10,818	
通信費	227,000		227,000	261,065	△ 34,065	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	281,000		281,000	311,080	△ 30,080	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	8,675	3,325	
職員等研修費	15,000		15,000	398	14,602	
振込手数料	0		0	220	△ 220	
リース料	19,000		19,000	16,115	2,885	
手数料	53,000		53,000	8,448	44,552	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	179,000		179,000	309,526	△ 130,526	
事業費	576,000	0	576,000	238,593	337,407	
運営協議会経費	42,000		42,000	819	41,181	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	534,000		534,000	237,774	296,226	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,408,000	0	1,408,000	1,525,763	△ 117,763	
光熱水費	872,000		872,000	1,070,518	△ 198,518	
清掃費	231,000		231,000	231,200	△ 200	
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	219,000	0	219,000	173,155	45,845	
空調衛生設備保守	94,000		94,000	61,889	32,111	
消防設備保守	55,000		55,000	55,092	△ 92	
電気設備保守	41,000		41,000	27,563	13,437	
害虫駆除清掃保守	27,000		27,000	26,718	282	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,000		2,000	1,893	107	
共益費	25,000		25,000	25,445	△ 445	
その他	61,000		61,000	25,445	35,555	
修繕費	474,000		474,000	338,867	135,133	予算：指定額
公租公課	1,217,000	0	1,217,000	0	1,217,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,217,000		1,217,000		1,217,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	18,873,000	0	18,873,000	16,220,586	2,652,414	
差引	37,000	0	37,000	2,524,941	△ 2,487,941	

自主事業費 収入	111,000	0	111,000	34,000	77,000	
自主事業費 支出	534,000	0	534,000	237,774	296,226	
自主事業 収支	△ 423,000	0	△ 423,000	△ 203,774	△ 219,226	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「新山下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,702,000		27,702,000	24,685,078	3,016,922	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	5,000		5,000	0	5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	93,000		93,000	88,800	4,200	
雑入	0	0	0	98,780	△ 98,780	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	98,780	△ 98,780	寄附金
その他	△ 2,981,000		△ 2,981,000	0	△ 2,981,000	
収入合計	30,775,000	0	30,775,000	30,828,658	△ 53,658	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,183,000	0	29,183,000	27,601,164	1,581,836	
本俸	14,926,000		14,926,000	14,222,644	703,356	
社会保険料	3,680,000		3,680,000	3,616,766	63,234	
手当計	10,140,000		10,140,000	9,323,656	816,344	
健康診断費	36,000		36,000	23,467	12,533	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	381,000		381,000	384,780	△ 3,780	
その他	20,000		20,000	29,851	△ 9,851	
事務費	998,000	0	998,000	1,044,867	△ 46,867	
旅費	6,000		6,000	220	5,780	
消耗品費	256,000		256,000	142,596	113,404	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	22,000		22,000	8,532	13,468	
通信費	347,000		347,000	385,759	△ 38,759	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	98,780	△ 98,780	
図書購入費	0		0	7,810	△ 7,810	
施設賠償責任保険	22,000		22,000	17,349	4,651	
職員等研修費	70,000		70,000	7,513	62,487	
振込手数料	0		0	550	△ 550	
リース料	19,000		19,000	16,115	2,885	
手数料	25,000		25,000	35,948	△ 10,948	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	231,000		231,000	323,695	△ 92,695	
事業費	1,142,000	0	1,142,000	1,010,624	131,376	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	75,000		75,000	16,660	58,340	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	163,000		163,000	153,387	9,613	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	274,000		274,000	210,577	63,423	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	375,000	0	375,000	405,570	△ 30,570	
光熱水費	232,000		232,000	284,567	△ 52,567	
清掃費	61,000		61,000	61,454	△ 454	
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	67,000	0	67,000	46,023	20,977	
空調衛生設備保守	25,000		25,000	16,451	8,549	
消防設備保守	15,000		15,000	14,644	356	
電気設備保守	11,000		11,000	7,325	3,675	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	7,101	△ 101	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	9,000		9,000	502	8,498	
共益費	7,000		7,000	6,763	237	
その他	8,000		8,000	6,763	1,237	
修繕費	126,000		126,000	90,078	35,922	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	31,824,000	0	31,824,000	30,152,303	1,671,697	
差引	△ 1,049,000	0	△ 1,049,000	676,355	△ 1,725,355	

自主事業費 収入	98,000	0	98,000	88,800	9,200	
自主事業費 支出	512,000	0	512,000	380,624	131,376	
自主事業 収支	△ 414,000	0	△ 414,000	△ 291,824	△ 122,176	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新山下地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入				4,899	5,372	-473	20,323	21,471	-1,148			0			0
その他	0	0	0	4,848	4,209	639	119	97	22	0	0	0	0	0	0
介護予防ケアマネジメント費			0	4,848	4,209	639			0			0			0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
受託収入			0			0	119	87	32			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0		10	-10			0			0
収入合計(A)	0	0	0	9,747	9,581	166	20,442	21,568	-1,126	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費			0			0	22,218	19,736	2,482			0			0
事務費			0			0	793	1,084	-291			0			0
事業費			0			0	80	103	-23			0			0
管理費			0			0			0			0			0
その他			0	7,224	6,021	1,203	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0	3,612	2,580	1,032			0			0			0
介護プラン委託料			0	3,612	3,441	171			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	7,224	6,021	1,203	23,091	20,923	2,168	0	0	0	0	0	0
収支 (A)-(B)	0	0	0	2,523	3,560	-1,037	-2,649	645	-3,294	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。



令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業    4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3)              7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者                      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年      5 : 地域              6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子のフリースペースおひさま	17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ内の公園をテーマに未就学児とその親を対象として、親子で集える場の提供を行う。	3:養育者及び乳幼児		出入り自由なフリースペースで、親同士が子育てに関する情報交換をしたり、子ども同士のふれあいの場づくりを提供。	24	167
2	地域子育てサロンひだまり	17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幼稚園を会場に親子の集いの場を提供する。情報交換の場や子育て情報の提供を主任児童委員を中心に行う。	3:養育者及び乳幼児		第4地区北部民生委員をはじめとした地域の担い手を中心として運営する地域子育てサロン。	7	52
3	こだわり味噌作り	26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	あらゆる世代を対象に世代間交流の場としても体験を実施。ケアプラザの周知や地域活動の紹介も行う。	5:地域		老舗の糰店の方を講師に迎え、味噌作り体験を行う。大豆つぶしや糰混ぜなどを各テーブル交流しながら作っていく。	1	20
4	フローリス	16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアグループ「フローリス」の支援。花やまぐち事業への協力。	5:地域		ボランティアグループ「フローリス」のガーデニングボランティア活動を支援する。(週2回)	91	302
5	福祉体験学習	23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者や地域福祉について理解を深め、地域の一員として生きる姿勢を育む。	4:子ども・青少年		中学生等に対してケアプラザ機能の説明をし、通所介護での実習体験を通して高齢者・地域福祉を理解してもらう。	0	0
6	絵本の読み聞かせ会	29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者が家庭でも読み聞かせができるよう、読み聞かせのポイントなどの情報提供の場として行なう。	3:養育者及び乳幼児		読み聞かせボランティアによる、絵本の読み聞かせ、わらべ歌等。子育てサロン内で行なう。自宅で読める本等も紹介する。	10	26

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	育児講座	2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中区の保育園との共催事業。地域の親子が共に触れ合う機会をつくっていく。2年に1回。	3:養育者及び乳幼児		講師を招いて親子で参加できる育児講座を企画する。	0	0
8	タッチケア講座	31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	タッチケアを通じて親と子が触れ合いリラックスしてもらう。地域の企業とのコラボ。	3:養育者及び乳幼児		親子でタッチケアを行う。地域で子どもを見守っていく支援者(拠点)の紹介も行う。	0	0
9	打楽器コンサート	27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シーンごとに合わせた楽曲を生音楽で聴き子供たちの想像力をかきたてる。また、打楽器で音楽と言葉の世界を楽しむ。	3:養育者及び乳幼児		親子で小物楽器を作るワークショップと、打楽器コンサートをこなう。大型打楽器を実際に弾き、体験する。	2	38
10	出張のんびりんこ知って得する体験ツアー～親子でカラダを動かそう～ Part3	28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区内の子育て支援機能のある施設との連携を深め、各地域、組織の取組やニーズをとらえる。親子の居場所を増やす。	3:養育者及び乳幼児		中スポーツセンターで施設見学とふれあい体操等のプログラム体験。ケアプラザで子育てサロンの体験も行う。	0	0
11	花植え交流会	28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	花植えを通じた地域住民の交流の機会とし、新規ボランティアの登録にもつなげる。	5:地域		園芸ボランティアと地域の方でプランターに花の植え付けをする。交流会も兼ねる。ボランティア活動の情報も発信する。	1	20
12	高齢者疑似体験	24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉教育の一環として高齢者疑似体験を行い、地域住民へ保健福祉事業を啓発する。	5:地域		スポーツ・レクリエーションフェスティバル2020内での事業。高齢者の生活体験や車椅子体験も行う。ケアプラザの周知も行う。	0	0

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	UVレジンでアクセサリーチャームをつくろう!	31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象とした夏休み(もしくは冬休み)企画。ケアプラザを知ってもらう機会を作る。	4:子ども・青少年		アクセサリーチャームをつくる、工作ワークショップを行う。同時に、ケアプラザや地域で参加できるイベントの周知も兼ねる。	0	0
14	多文化交流会	2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日本人と外国人の交流機会を作る。	5:地域		互いの文化を知る機会となるプログラムを実施する。	0	0
15	おしえてドクター	22	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に医療情報を提供し、健康に関する関心を高める。	5:地域		施設協力医の稲村先生を講師として招き、健康講座を開催する。	2	17
16	認知症介護者の集い	27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者や関係者が息抜きをしたり、社会資源や制度の情報提供を通じて介護に役立てる	5:地域		介護者を対象にした交流会やお役立ち講座を行う。	3	14
17	しんやま勉強会	30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーへの情報提供と顔の見える関係づくりを行う。	6:事業者		ケアマネジャーなどを対象に、関心の高いテーマで事例検討・講義などを行う。	1	8
18	権利擁護講座	2	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	終活講座等を通じて地域の権利擁護ネットワークを構築する。	1:高齢者		関心の高いテーマでの勉強会を複数回実施し、地域住民の自主的な取り組みを促す。	0	0



■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	いすにすわってリズムたいそう	30	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の外出のきっかけとなる。 ・認知症予防・精神安定となる音楽療法	1:高齢者		いすに座り、懐かしの曲に合わせて体を動かす。癒しの効果と脳と身体を使い、心地よさと楽しさ、充実感を得て頂く。	4	25
20	フラワーアレンジメント講座	30	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	リタイアした高齢者の活躍の場。高齢者の外出、他者との交流のきっかけの一助となる。多世代交流。	5:地域		地域の方が講師を務めて講座実施。クリスマスリースやお正月飾り等を作る。地域交流と多世代、外国人交流を初企画。	4	42
21	ハローよこはまブース出店	23	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・地域包括支援センターの広報周知のため	5:地域		中区内の6地域ケアプラザと共催しブース出店。	0	0
22	サロンしんやま(地域交流)	29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。地域住民の交流のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。多世代交流やボランティアの演目披露等を中心に様々なプログラムを展開。	4	84
23	サロンしんやま(生活支援)	29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。高齢者の外出のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。生活支援の社会資源の情報提供など様々なプログラムを展開。	3	60
24	サロンしんやま(地域包括)	29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	年代問わず交流できる場を提供しケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。高齢者の外出のきっかけの一助とする。	5:地域		時間内出入り自由のフリースペースの提供。介護保険の利用方法など様々なプログラムを展開。	4	42

